

2021年5月17日

「神戸・関西圏水素利活用協議会 協議会レポート」を作成 水素社会の将来ビジョン整理と需給の定量化

パナソニック株式会社（以下、パナソニック）が会員として参画する「神戸・関西圏水素利活用協議会」（以下、本協議会）は、2020年度の取り組みについてまとめたレポート『神戸・関西圏水素利活用協議会 協議会レポート-将来ビジョン整理と需給の定量化-』を作成しました。

本協議会ではこれまでに、神戸・関西圏における水素社会の将来ビジョンを策定し、ビジョンに基づく水素需要ポテンシャルの試算、供給ポテンシャル量および価格の試算を行いました。その上で、2030年頃の水素サプライチェーンを定量化し、課題の抽出、ビジョン実現に向けたアクションプランの策定等を実施しました。

パナソニックは、本協議会への参画をはじめ、水素の本格活用と再生可能エネルギーの導入拡大に向けた活動を通じて、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

【会員企業（2020年度時点）】

岩谷産業株式会社、株式会社大林組、川崎汽船株式会社、川崎重工業株式会社、関西電力株式会社、株式会社神戸製鋼所、シェルジャパン株式会社、電源開発株式会社、パナソニック株式会社、丸紅株式会社、三菱パワー株式会社、ENEOS株式会社（50音、ABC順）

【事務局（2020年度時点）】

岩谷産業株式会社、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、丸紅株式会社（50音順）

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。